広報美濃加茂市

発行所
美濃加茂市役所
電話美濃加茂511番
編集
企画調整課
印刷
太田堂
美濃加茂市太田町

かいらん

1	6
2	7
3	8
4	9
5	10

綜合文化都市建設へ

—美濃加茂市—

市長　渡辺栄一

市民の融和團結により強力なる市政実現へ

　桜花爛漫の四月、新憲法に基く新らしい町村自治体の本旨に添い住民の福祉を増進するための時代の強い要請に基き、大きな抱負と期待を以て力強く関係八ヶ村が大同團結し美濃加茂市として発足を致しました。

　即ち昨年十月町村合併促進法が施行せられ、中央、地方を通じこれが具現に強力な体制を整え、あらゆる角度から研究指導せられ、一般住民の合併に対する気運は急速に醸成し合併方針の協議がとゝのふと共に、地域に即應した新町村建設計画の策定等極めて順調に進捗し、太田町、古井町、山之上村、蜂屋村、加茂野村、伊深村、下米田村、三和村(大字廣塩を除く)及び和知村大字牧野(人口三一、六二九人、面積七七、六五平方粁)を以て大同團結し顕望を達成して、美濃加茂市として誕生致しました。然し乍らその過程に於ては上米田問題其他数多くの障害に逢着しましたが、却って関係者の團結を固め合併を促進する結果となつたことは実に慶賀に堪えない次第であります。

　当市は、中部日本の中央部に位置し行政、経済、並びに交通の面に於て正にその、枢軸をなして居りますと共に、特殊産業として養蚕、酪農の中心地帯であり然も関連産業として製糸、食品加工、醸造等各部門特に夫々大きな役割を果して居り、今後両々相俟つて振興発展を期待して居ります。又果樹園芸並びに耕種農業に於ても極めて恵まれた環境にあつて栽培技術の向上と共に、年々その名声を博し増産の一途を辿りつゝありまして將来これら産業の振興は見るべきものがあると確信致して居ります。然も交通は極めて至便であつて、美濃太田駅を中心に國鉄高山線、太多線及び越美南線の中継駅として太平洋、日本海を交流する物資の集散並びに累年増加の一途を辿る乗降客と共に著しい景況を呈して居り、一方私鉄バス路線も四通八達し太田町を経始するものだけでも八路線を数える現況でありますので、これら交通網を基盤として適地に大規模工場の誘致を図り、商業振興策と相俟つて眞に渾然一体とした産業の振興を期すべきであると考えます。

　殊に景勝を誇る日本ラインは、起点太田より犬山城下まで流程十二粁の國際観光地として、又木曽川渓谷美並びに伊深正眼寺、前平公園、小山観音、北部山岳地等更に開発喧伝することに依つて、農工商観光綜合の田園文化都市として、將来劃期的な飛躍を遂げるべきことは明らかであり、市の計画方針も産業経済の振興発展、道路網の整備に、る交通の至便化並びに教育厚生等強力なる施策の実施を期しているのでありますが、合併は眞に永遠市民の幸福と自治体の繁栄を図るものでありまして、その成果はむしろ数十年の後日を期すべきもので発足当初は市民の融和團結を図り強力なる市政実現の基盤を造成するのが急務と考えられるのでありますが、いやしくも合併の目標計画については眞剣に検討し一日も早くその成果の確保に努めねばならぬと考えます。

　従つて都市浮華の弊風に浸染することなく、経費の節減と重点的施策による効率化を図り、産業富源の開発に最善を盡し内外共に充実を図り、かくて自治行政の健全なる発達を通じ住民の福祉を致すことこそ我々市民の負ふべき責務であると信じます。

　然し乍ら昨年度における未曽有の凍霜害並びに冷害は、農家経済を極度に圧迫しその所得の減少は極めて甚しく、加えて市民税の基礎控除及び扶養控除等の大巾な引上げによる減税と相俟つて市税財源に大きな影響を招来し、前年度に比し著しい減収となり、市財政の運営は合併により強力な体制を整えたとは言へ、政府のデフレ施策と相俟つて必ずしも楽観を許さない状態であります。従つて予算等の編成に当つては、一般消費的経費の節約に努め建設計画の実施に最善を盡したいと思います。

　[illegible]しい日本の出発と共に[illegible]ヶ年を経過した関係町[illegible]今こそ美濃加茂市として[illegible]強く発展的解消を遂げたのであつて、向後市民各位の協和團結と理解ある御協力により一日も早く理想都市の建設を念願致すものであります。

市民税等大巾に改正さる

　地方税の改正は、昭和二十五年シャウプ勧告を基礎として根本的に改正されたのでありますが、必ずしも十分な支持があつたわけではなく、未だ実施に移されないもの、負担の均衡を欠くもの、税源配分の不合理なもの等、改正を要するもの多々あるのでありますが、その内縣税において新たにとり上げられたのが、縣民税であります。

　過去縣における主なる税源は、事業税、入場税、遊興飲食税及自轉車税等で、これらの税は、概ね都市に偏在し、加ふるに納税者が、一部小数に限られ著しく負担の均衡を欠いていたのでありますが、この欠点を是正して、住民がひろく税負担を分任し、以て縣財政の充実を図りつゝ各々縣政に対する自治意識を高むる等の意味に於て創設されたのが、縣民税であります。

　次に個人に対する税額は、市民税の一部を、即ち均等割に於て、三百円のうち百円を、所得割において、所得税額の約五%を縣民税に移譲したのであります。従って縣民税の創設によつて、税負担が増えたのではないことを了承していたゞきたいと思います。

地方税の改正

　市民税の、個人均等割のうち百円が、縣に移譲されたため均等割は、二百円となり、所得割の税率は、縣民税へ移譲された分を差引き調整することによつて、負担の増嵩をさけたのであります(税率表省略)

　その外基礎控除において前年の五万円が六万円に引き上げられ、殊に市條例による所得割の軽減が、扶養親族一人につき三百円と大巾に引上げて控除することにより相当の減税になつております。

　昭和二十八年度及二十九年度の税額対照の一例を示すと下記の通りであります。

　支拂給與額が同額の場合は二七%八の減税となります。前年に比し支拂給與額が増えている場合は、その比率に基いて課税されますので、税額は増えておりますが、決して増税にはなつておりません。

　次に農業所得者にあつては、税條例改正による減税の外、昨年稀にみる凍霜害、病虫害のため予期せざる減収となり、前年に比し著しく減額になりましたが、これは、今年に限り特別の事情に基くものであります。併し全般的に[illegible]て基礎控除及扶養控[illegible]引上げによつて、[illegible]円扶養親族三人の場[illegible]年に比し、約二割七[illegible]著しい減税になり、

今し集える
このまどい
我等が自治の
発展を
声はり上げて
よろこびを
祝えや祝え
もろともに

[illegible]和二八・二九年度給與所得同額の場合税額対照

算出基礎資料	扶養家族の家数	課税対照となる支拂給與額	28年度 課税標準額	28年度 町村民税額	29年度 課税標準額	29年度 縣市民税額	比較 税額	比較 率
[illegible]2万円乃至[illegible]0人の平均	3人	195,415	119,843	4,764	109,843	3,444	1,32[illegible]	27.8

昭和二八・二九年度農業所得者税額対照

算出基礎資料	扶養家族の家数	28年度 農業所得額	28年度 町村民税額	29年度 農業所得額	29年度 市民税額	比較 税額	比較 率
所得9万円乃至10万円平均	5人	142,711	2,736	118,170	806	1,936	71

　以上は、改正の主なる点のみを、要約したのでありますが、これによつて、昨年に比し、凡そ九百万円の減収をきたし、全廳引締めと相俟て、市財政の運営は、合併により強力になつたと雖、必ずしも楽観をゆるさないのであります。税収入の現況は、旧町村時代皆様の御協力によりまして好調をたどり収入歩合八七%乃至九九%であります。滞納として繰越になつた分については、近く整理に着手し新市発足とともに一掃する準備を整えておりますので、一層の御協力をお願いします。

　なお、地方税法の改正が國会の関係で、毎年のように決定がおくれ、或る程度のゆとりを以て調査ができないので万全を期すべく努力はしているものの誤算、誤記等ないとも限りません。不審の点は、不審のまゝ捨ておかないで、[illegible]苦情を申[illegible]各支所なり[illegible]して

立派に成人しました！

靖國の遺児上京　亡き父と対面

　戦没者遺児を慰める為に、縣児童課では縣遺族連合会を通じ遺児の靖國神社参拝を昨年より行つていますが、本年度美濃加茂市の参拝遺児は次の三人の中学生に決まりました。

蜂屋中三年　野呂　初美
山之上中三年　熊崎　智江子
下米田中三年　渡辺　一弘

　日程は、十七日朝岐阜を出発し東海道を楽しく上り東京にて一泊、翌十八日は靖國神社に参拝、今は立派に成人した姿で見える父に挨拶し、心[illegible]祈りを捧げると[illegible]生き[illegible]

観光行事

8月

日	行事	場所
1日	川祭り　花火大会	太田町
13—15日	盆おどり	古井町上古井
23—25日	〃	太田、下古井、蜂屋、三和
25日	〃	山之上、伊深、加茂野
25日	瑞林寺大施餓鬼	蜂屋町

・生花大会　太田町元郵便局横
・商店大特売

花火
・打上花火　花火数百発
・仕掛花火　数台
午前六時開始　午後九時半終了

壹・演藝大会　太田ライン公園　1～5時
漫才、浪曲、奇術、歌他

列車・バス増発

列車	
金山行	22.21　23.31
下川行	22.03
多治見行	21.58　22.23

バス
八百津　多治見　上麻生　鵜沼　関
各線乗客に対し大増発

市制施行の嬉びも新たに

8月1日 ライン川祭り

　三万市民の誇り、木曽川日本ラインに敬虔な祈りと感謝を捧げ、大いなる発展を祝う恒例の川祭りは、今年も八月一日、ラインの清流に映える花火大会を中心に、市制祝賀の嬉びをこめて催される。